

令和4年度 地方創生事業の主な取り組み



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	マイクロツーリズム誘客多角化事業		
事業費	15,000千円	事業所管	うきはブランド推進課 ブランド戦略係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 新型コロナウイルスの影響により落ち込んでいるうきは市の観光入込客数の回復を図るため、マイクロツーリズム（近距離観光）を推進する。</p> <p>・内容 福岡都市圏をメインターゲットとし、うきは市への観光誘客を図るため、プロモーション活動や観光商品の企画・造成を行う。</p>	<p>・うきは市の魅力を発信するため、観光冊子「ことりっぶマガジン」を作成し、プロモーション活動を行った。</p> <p>・うきは市の観光事業のブラッシュアップと市民への周知を図るため、うきは観光みらいづくり公社を中心に、事業者へのアンケート調査や勉強会、浮羽究真館高校での講演会を実施した。</p> <p>・うきは市への更なる集客を図るため、道の駅うきはと連携し、「巨峰パールワイン」を開発し、各地で開催されたマルシェ等で販売を行った。</p>		

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	関係人口拡大デジタル統合化事業		
事業費	20,000千円	事業所管	うきはブランド推進課 ブランド戦略係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 これまで取組みを行ってきた関係人口創出事業の更なる拡大・拡充を目指し、「うきはファンクラブ」のデジタル化や、効果的な情報発信を行っていくもの。</p> <p>・内容 関係人口を構築するために行ってきた「うきはファンクラブ」の会員証の紙媒体の発行を、既存のうきは市の観光アプリ「おさんぽうきは」に統合し、デジタル会員証等の機能改修等を行う。</p>		<p>・うきは市の観光アプリ「おさんぽうきは」のコンテンツの充実やレイアウトの見直しを行い、アプリのリニューアル版をリリースした。</p> <p>・「うきはファンクラブ」会員等に向けて、浮羽稲荷神社ライトアップ等のイベントでの特典サービスを提供し、会員数の更なる拡大を図った。</p> <p>・KBCテレビ系列のソーシャルメディア「たびつく」を活用し、Webサイトにうきは市の特集や観光ルート・スポットを掲載するなどし、うきは市の関係人口の拡大を図った。</p>	

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	エリソン・オニヅカ関連事業		
事業費	327千円	事業所管	うきはブランド推進課 ブランド戦略係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 うきは市にルーツを持ち、日系人初のNASA宇宙飛行士として「ディスカバリー号」などに乗船したエリソン・オニヅカ氏の偉業を讃え、市民のシビックプライド及びハワイとの交流を育む。</p> <p>・内容 2020年にハワイ福岡県人会よりうきは市へエリソン・オニヅカ氏の銅板レリーフをご寄贈されたが、新型コロナウイルスの感染拡大により延期されていたお披露目会を実施した。</p>		<p>・ハワイ県人会の皆様をお迎えし、オニヅカ氏の功績を刻んだ銅板レリーフのお披露目会を開催し、交流会を開催した。</p> <p>・福岡県と連携し、アクロス福岡 3 階の「こくさいひろば」にて、福岡県とハワイ州との交流の歴史とエリソン・オニヅカ氏を紹介する写真展を開催した。</p>	

事業の様子



プロジェクト名
(タイプ)

「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト

事業名	棚田を活用した関係人口プロジェクト		
事業費	1,100千円	事業所管	うきはブランド推進課 地域振興係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 営農者の高齢化などにより、棚田の継続した耕作がままならない状況を改善するため、担い手となりうる人材を育成していく。</p> <p>・内容 棚田の営農・活用について、学びの視点で関わりを持つ関係人口を増やしていき、市内外問わず棚田営農の担い手となりうる人材育成や機会提供を行っていく。</p>		<p>・棚田まなび隊を組織・運営し、棚田と接点を持ってもらうための体験活動を計14回実施し、隊員38名・ビジター参加者12名の計50名が参加した。</p> <p>・ホームページの作成や、フェイスブックに20本以上の記事を投稿し、活動の周知と参加者の拡大を図った。</p>	
事業の様子			
			

プロジェクト名
(タイプ)

「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト

事業名	森林セラピー関係人口強化事業		
事業費	2,000千円	事業所管	うきはブランド推進課 地域振興係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 市内全域が森林セラピー基地に認定されている強みを生かし、市内の観光資源の魅力や課題を洗い出すとともに、歩く森林セラピーだけでなく体験プログラムを開発し、新たな顧客やリピーター獲得を目指す。</p> <p>・内容 新たな体験プログラム開発に向けたモニターツアーの実施や、インターネット予約サイトの開発などを行い、森林セラピーの更なる魅力向上を図る。</p>		<p>・開発した体験プログラムのプロモーション活動として、インフルエンサーや旅行事業者等を招待し、モニターツアーを実施した。</p> <p>・企業の福利厚生として森林セラピーを活用してもらうため、各企業を訪問し営業活動を行った。</p> <p>・森林セラピーの予約申込ができるインターネットサイトを拡充し、受付を行った。</p>	
事業の様子			
			
		<p>(開設したアロマスプレーづくり体験 予約ページ)</p> 	

プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	社会課題解決プロジェクト事業費補助金		
事業費	1,000千円	事業所管	うきはブランド推進課 商工振興係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 うきは市の地域経済の活性化に重要な役割を持つ中小企業や小規模事業者が、少子高齢化や子育て支援等の社会問題解決に資することを目的に行う取組に対し、補助金を交付し支援するもの。</p> <p>・内容 補助上限：100万円 補助率：4/5</p>		<p>・1社を事業者として採択 1. 株式会社ルーラルプライド（補助金交付額：1,000千円） 駆除した野生鳥獣の残渣や市内の企画外農産物を原料とした独自のペットフードを開発し、販売を行う。</p>	

事業の様子

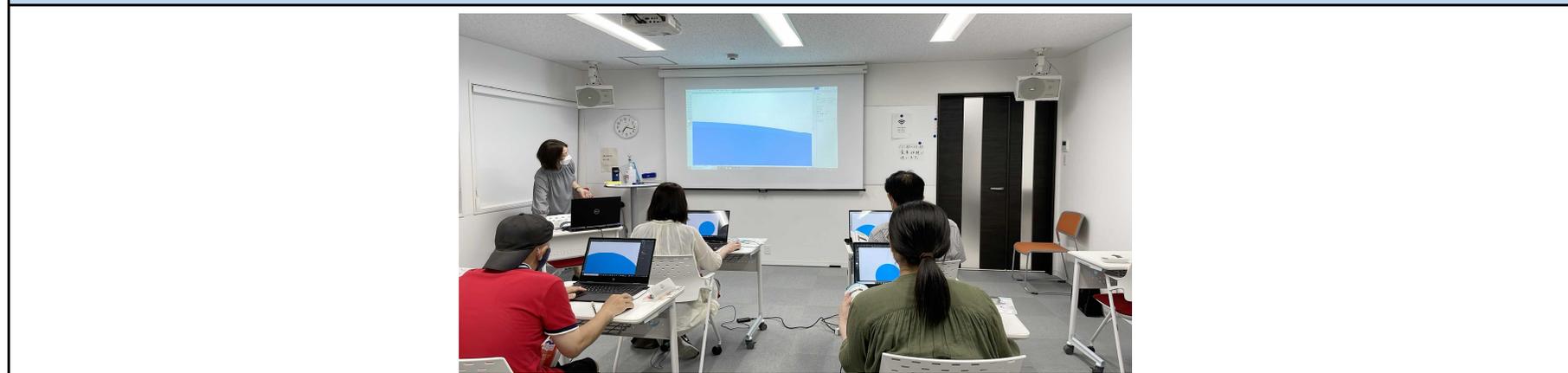


プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト		
------------------	---------------------------------------	--	--

事業名	リカレント教育セミナー		
事業費	1,045千円	事業所管	うきはブランド推進課 商工振興係

事業目的と内容		事業成果	
・目的	新しい働き方に適応できる人材を育成するため、子育て中の方をメインターゲットとした社会人の学び直しの場（リカレント教育）を提供する。	・イラストレーター基本講座7名、フォトショップ基本講座6名、イラストレーター応用講座9名、フォトショップ応用講座8名の計30名が受講し、Web素材の作成や、写真の編集などのスキルを習得した。	
・内容			
久留米地区職業訓練センターと連携し、イラストレーターとフォトショップの基本講座と応用講座をそれぞれ開催した。			

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	IT・プログラミングセミナー事業		
事業費	1,408千円	事業所管	うきはブランド推進課 商工振興係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 うきは市に暮らす子どもを世界に羽ばたくデジタル人材として育成するため、プログラミング講座など多様な教育機会を提供する。</p> <p>・内容 実施期間：令和4年9月～令和5年3月 実施日数：計51回 受講生徒人数：14名(小学1年～中学2年生)</p>		<p>・基礎的な技術を習得するため、タイピングの実習から開始し、ビジュアルプログラミング「Scratch」を用いたデジタル紙芝居を作成した。デジタル紙芝居の作成にあたり、「FireAlpaca」を用いたイラスト・アニメーションの制作や、Googleドキュメントを使用し脚本作成を行うなど、プログラミング技術の拡充を図った。</p>	

事業の様子



※「FireAlpaca」でイラストを描いている様子

プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	創業支援事業		
事業費	600千円	事業所管	うきはブランド推進課 商工振興係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 産業競争力強化法に基づく国の認定を受けた「うきは市創業支援等事業計画」に則り、市内創業希望者へ支援を実施するもの。</p> <p>・内容 実施期間：令和4年9月3・4・10日の3日間 計16時間の講義 受講者数：13名（うきは市で創業を希望する者に対し「創業計画書」の策定を目標とした短期集中セミナーを開催）</p>		<p>・中小企業診断士や税理士、社会保険労務士などの様々な分野から講師を招き、講義を行った。受講者13名のうち、今年度内に5名が創業した。</p> <p>・平成27年度より開始した創業支援事業では、8年間で合計147名の創業者を生み出した。今後も商工会や金融機関等と連携し、創業後の事業継続も見据えた支援体制を構築していく。</p>	

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト		
------------------	---------------------------------------	--	--

事業名	女性起業者等支援事業		
事業費	481千円	事業所管	男女共同参画推進室 男女共同参画推進係

事業目的と内容		事業成果	
・目的	男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野における活動に参画できるように、就労支援を行うもの。	・医療事務講座の受講者のうち7名が資格を取得した。訪問型生活援助担い手研修については、全受講者8名が修了証の交付を受けるなど、就労を支援した。	
・内容	医療事務講座や訪問型生活援助担い手研修、ワード・エクセルなどのパソコン講座など計4講座を開講し、33名が受講した。		

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	全国茅葺民家保存活用ネットワーク協議会事業		
事業費	1000千円	事業所管	生涯学習課 文化財保護係
事業目的と内容		事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・目的 うきは市の茅葺民家の保存と活用を行う。 ・内容 全国で茅葺民家のある自治体や団体と連携し、今後の保存や活用を行っていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月14・15日の2日間で、第11回茅葺きフォーラムをうきは市で開催した。記念講演やパネルディスカッションを行い、全国から128名の参加があった。また、新川・田籠地区が伝統的建造物群保存地区に選定されて10周年を迎えるため、新川・田籠地区で茅葺きのワークショップを行った。 	

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	「新たな日常」における地域間連携による「民需」「人の流れ」創出プロジェクト
------------------	---------------------------------------

事業名	かがやく“ひと”育成事業		
事業費	5,723千円	事業所管	生涯学習課 社会教育係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 市民の生涯学習・人材育成を通して、「ひとづくり」「まちづくり」の推進を図る。</p> <p>・内容 「うきは市民大学」を4学部計60講座を開講し、延べ1,742名が受講した。また、まちづくり出前講座を29回開催し、延べ998名の参加があった。</p>		<p>・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子ども未来学部の取り組みである「うきは Active Lab.」の沓岐島感動体験などの一部イベントが中止となったが、サイエンス教室などの代替イベントを行い、市民の学びの場を提供した。</p> <p>・人材バンク制度を実施し、5団体と36名の個人登録があった。登録者と市民とのマッチングを行い、書道やお茶など約700回の派遣を行った。</p>	

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	ポスト・ウィズコロナ対策を踏まえた魅力あるふくおか・農林水産業の構築プロジェクト
------------------	--

事業名	うきは6次産業化研究開発・事業化支援センター事業		
事業費	8,500千円	事業所管	農林振興課 農政係

事業目的と内容	事業成果
<p>・目的 うきは市の農産物の更なるブランド化を進め、生産の拡大を図る。</p> <p>・内容 うきは夢ラボ（うきは6次産業化研究開発・事業化支援センター）を活用し、農業者等の地域農産物を活用した加工品等の研究開発支援を行う。</p>	<p>・うきは6次産業化研究開発・事業化支援センターの乾燥機器を利用し、ドライフルーツ等を製造し、道の駅うきはや耳納の里等で販売を行った。</p> <p>・リョーユーパンと連携し、イチゴジャムを活用した新商品を開発し、期間限定で販売を行った。</p>

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	ポスト・ウィズコロナ対策を踏まえた魅力あるふくおか・農林水産業の構築プロジェクト
------------------	--

事業名	うきはテロワール生物多様性調査事業		
事業費	6,380千円	事業所管	水資源対策室 水資源対策係
事業目的と内容		事業成果	
<p>・目的 自然に恵まれたうきは市において、生物多様性に配慮したまちづくりの実現。</p> <p>・内容 市内に生息する動植物の現況を把握し、今後の生物多様性に配慮したまちづくりや多岐にわたる施策につなげていくための基礎調査の実施。</p>		<p>・市内6カ所で動植物の現地調査を行った。豊かな水環境を反映するうきは市ならではの生物の生息が確認されている。また、モニタリング指標種の検討、選定や生物多様性の魅力や、市内に生息する動植物を紹介するパンフレットを作成した。</p>	

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	魅力ある地域づくりによる移住・定住促進事業
------------------	-----------------------

事業名	農業経営者スキルアップ事業		
事業費	8,000千円	事業所管	農林振興課 農政係

事業目的と内容	事業成果
<p>・目的 うきは市の農業振興を目的に、農業経営者のスキルアップを支援する。</p> <p>・内容 うきは市の農業振興を目的に設立した株式会社うきはレインボーファームを活用し、新規就農者等の育成支援及び中山間地域における耕作放棄地・荒廃地対策等を支援する。</p>	<p>・株式会社うきはレインボーファームの新規就農者育成で、計3名が研修を受講した。また、これまで研修を受講した卒業生8名は、農家として就農している。</p> <p>・福岡県農業大学校やJA主催の新規就農セミナー等へ参加し、研修生の募集やPR活動を実施した。</p>

事業の様子



プロジェクト名 (タイプ)	主に訪日外国人旅行者の旅行消費単価上昇を目指した観光振興プロジェクト		
------------------	------------------------------------	--	--

事業名	サイクルツーリズム推進事業		
事業費	2,000千円	事業所管	うきはブランド推進課 地域振興係

事業目的と内容	事業成果
<p>・目的 コロナ禍でも影響を受けにくい観光ツールとしてサイクルツーリズムを福岡県と連携して推進し、外国人旅行者の誘客と観光消費額の上昇を図る。</p> <p>・内容 うきは市でのサイクルツーリズムの推進を図るため、市内のサイクルステーションの増加や、サイクルイベントを実施する。</p>	<p>・サイクル関係のインスタグラマーを招聘し、ロードバイクでの日帰りイベントや宿泊を絡めたモニターツアーを実施し、うきはのサイクルスポットを発信した。またそれを基に、サイクルマップの改訂を行った。</p> <p>・うきは市においてサイクリングが楽しめる環境にあることを、招聘したインスタグラマー等を活用し、プロモーションを行った。</p>

事業の様子

